

第 331 回 IEC 研究会議事録

日時：2018 年 9 月 9 日（日）13:30-16:05

場所：手塚山学院大学 泉が丘キャンパス 新館 3 階 311 教室

司会：高橋

書紀：中西

出席：高橋・岡田・土佐・田中・中西

欠席（届出）：河野・米田・森際・西本

内容：

1.会務（諸会連絡・報告、情報回覧等）および、その他

* 今回の台風 21 号による被害いろいろにより JSiSE2018 第 43 回全国大会(0904~0906 於北海道)中止

2.研究発表等

自由枠：

(1)【高橋】 「micro:bit」 プログラミングで学ぶ情報技術の教材開発（今回の台風 21 号により JSiSE2018 第 43 回全国大会中止のため）

（資料）

・「教育システム情報学会：JSiSE2018 第 43 回全国大会での発表予定原稿」

企業現場でのプログラミング思考で、資料原稿の 3. 状態遷移図と自動販売機の項目で、取り上げられた例の状態遷移図は、同様な使用をするという賛同意見があった。

・「情報教育に関する教員研修講座 0826(日)」

**0. 情報教育の動向と情報科教育

（Q&A）

Q:『<STEM 教育>での T と E のちがいは？』

（注）1990 年代にアメリカ国立科学財団が使い始めた言葉で、S=科学、T=技術、E=工業、M=数学を中心とした教育。最近では、A=芸術も含めた STEAM 教育もはじまるか・・・。

A:『ここでは、T はものの技能中心、E は理論が中心で実験へ』

**1. micro:bit によるプログラミング

既刊の本の例題などが、micro:bit

でプログラミングができるかを検証し、中高の教材として利用可を確認。

**プログラムの活用で<じゃんけんゲーム>を実際に 2 人でやるのを実演

（Bluetooth 使用）。では、3 人になるとの質問に…？

また、文字列のソートのプログラムを考えると

(2)【田中】 講義科目の教養「法学入門」の評価分析

(今回の台風21号により、とりあえずの対策はしたのだが、強風によるアクシデントあり。)

(資料)は、なしだったが、興味深く拝聴。

プレゼンでの語りでは、いつもの話ぶりとは異なり、いろいろと考えさせられた……。

評価結果としては、うまくバランスするものだ!

もう一度どこかでとの声も (^ ω ^)……。

3.その他

*** 後片付けのT先生を残して、皆は、16:16発のバスを目指して……

そこでのビックリは、江見先生がちょうど、バスから降りられたので、再び、そのバスに乗り、

泉ヶ丘駅へ、そこで、高橋先生と合流し、とにかく、MLに流された最初の予定行動<百番>へ。

・ 懇親会(5時から幹事さんで予定通り桜百番にて18時~スタート、今夕も、”山登り”さん一行あり)。

事務局の西本先生も参加。にぎやかに、わいわいと、21時ごろまで議論がつづいた (^ ω ^)……。

以上